

平成28年度 堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
タイム・トリップ 堺			堺区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	H26	H27	H28	
堺区の歴史的・文化的資源を活かし、日常生活と異なる視点から堺区の良さを再認識することで、地域への愛着をさらに深め、世代と地域がつながるきっかけとする。	イベントを通じて、区民が日常生活と異なる視点から堺区の良さを再認識し、地域への愛着をさらに深めることが可能	来場者数(人)	3,000	3,600	3,700	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○ 本事業は、堺区の歴史的・文化的資源を活かし、日常生活と異なる視点から堺区の良さを再認識することで、地域への愛着をさらに深め、世代と地域がつながるきっかけとなる事業である。	○ 本事業自体の準備・調整は、区役所が主体となり行っているが、イベント当日は、市民・大学・団体などが参加・協力している。	○ 堺区における歴史的・文化的資源などを活かし、昔の写真展示や堺メモリー写真展、堺区の魅力や歴史・文化に関わる人や物・事柄を組み込んだ体感型脱出ゲームを実施することによって、市民・区民をはじめ、初めて堺区を訪れた方に堺区をPRすることができた。	○ 本事業実施に向けて、区役所が主体となって企画、準備、調整を行ったが、イベント当日は、大学・公益財団法人・区民・障害者作業所が参加・協力し合い協働で運営することができた。また、昔遊び体験や体感型脱出ゲームなどを実施することで、子どもから大人まで幅広い年齢層が交流するきっかけとなった。			
⑤自立発展性	総合評価					
△ 現時点では、区役所主体での準備・調整が必要であり、企画や実施可能な方策などを区役所が検討することが適当である。	○ 鯉のぼりの掲出や写真展示だけでなく、話題性のある体感型脱出ゲームを実施することで、堺市内だけでなく、市外の方も多く参加された。また、体感型脱出ゲームでは、堺区の魅力や歴史・文化に関わる人や物・事柄を組み込んだことにより、堺区の良さを広くアピールすることができた。					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 継続 見直し 廃止	本事業は、平成25年度から4回実施し、たくさんの親子が堺区内外から来場され、堺区の魅力をPRすることができたことにより、当初の目的を一定達成できたと考えられる。今後は、提供された多くの「昔の写真」を、大型商業施設や金融機関、介護施設等の民間施設に貸し出し、常設で見てもらえるようにするなど、より一層堺区の魅力を堺区内外へ発信していく方法を検討する。					